

「呼吸と循環」第 61 巻 総目次

2013 年（第 1 号～第 12 号）

数字は通巻頁数，() は号数

特 集

■ 糖尿病と心血管疾患：インクレチン導入後を検証する

序 文……………伊藤 浩……………9(1)

インクレチンとは：その血糖降下作用，膵

 β 細胞保護作用

……………田口 昭彦・谷澤 幸生……………11(1)

DPP-4 阻害薬と GLP-1 受容体作動薬：そ

の相違と使い分け

……………亀井 信二・加来 浩平……………19(1)

循環器医にも実践できる糖尿病治療：イン

クレチンの役割

飯田 雅・萩原 健・綿田 裕孝……………28(1)

インクレチンの血管保護作用

……………三好 亨・伊藤 浩……………34(1)

インクレチンの心保護作用

……………麻植 浩樹・伊藤 浩……………39(1)

インクレチンは心血管事故の予防に有用

か？……………松永 和雄・野出 孝一……………47(1)

■ 特発性間質性肺炎を見直す—特発性間質性肺炎臨床の最新知見—

特発性間質性肺炎診断と治療の手引き(改

訂第 2 版)：改訂の経緯と概要

……………井上 義一……………105(2)

IPF の臨床治験…國保 成暁・吾妻安良太……………112(2)

蜂巢肺の画像

野間 恵之・田口 善夫・小橋陽一郎……………118(2)

NSIP と UCTD…穂積 宏尚・千田 金吾……………123(2)

気腫合併肺線維症(CPFE) ……坂東 政司……………132(2)

DIP と喫煙関連間質性肺炎

……………小倉 高志・武村 民子……………139(2)

特発性肺線維症の急性増悪と急性間質性肺

炎……………近藤 康博……………146(2)

遺伝性間質性肺炎(間質性肺炎と遺伝子)

……………宮崎 泰成・岡本 師……………154(2)

膠原病に合併する間質性肺炎…小林 朋子……………160(2)

■ 内科医が診る 大人になった先天性心疾患—Adult Congenital Heart Disease(成人先天性心疾患)—

序 文……………丹羽公一郎……………207(3)

成人先天性心疾患の心理的特徴と対応

……………榎本 淳子……………209(3)

成人先天性心疾患の妊娠出産—一般の妊

娠出産とどのように違い，どう対応す

るか……………神谷千津子……………216(3)

Eisenmenger 症候群の系統的合併症の対

応も含む最近の治療……………犬塚 亮……………224(3)

成人先天性心疾患の不整脈の特徴とカテー

テル治療，ICD を含む最新の治療法

……………真中 哲之……………229(3)

Fallot 四徴症修復術後の成人期の問題点

(不整脈，心不全，突然死)と治療

……………立野 滋・丹羽公一郎……………237(3)

成人先天性心疾患における心臓血管外科の

特徴と対応—再手術の意義と実際—

……………笠原 真悟……………246(3)

■ 薬剤性肺障害の臨床

薬剤性肺障害の臨床病型・発症機序

……………萩原 弘一……………307(4)

薬剤性肺障害の診断……………服部 登……………313(4)

薬剤性肺障害 CT 画像診断のポイント

……………酒井 文和……………319(4)

急性の経過を呈する薬剤性肺障害

……………久保 恵嗣・花岡 正幸……………325(4)

抗悪性腫瘍薬による薬剤性肺障害

……………加藤 晃史……………335(4)

抗リウマチ薬による薬剤性肺障害

……………亀田 秀人……………341(4)

■ 抗凝固薬の新展開

序 文……………是恒 之宏……………401(5)

新規抗凝固薬の薬力学的特徴

……………鈴木 敦夫・小嶋 哲人……………402(5)

整形外科領域における新規抗凝固薬の適応

……………富士 武史……………410(5)

経口抗トロンビン薬 ダビガトラン：どこまで使いこなせるようになったか	山下 武志	417(5)
経口 Xa 阻害薬リバーロキサバン：臨床試験の結果とその適応	長尾 毅彦・内山真一郎	425(5)
経口 Xa 阻害薬アピキサバン：臨床試験の結果と今後の展開	後藤 信哉	430(5)
心房細動における各国のガイドライン：新規経口抗凝固薬時代を迎えて	矢坂 正弘	434(5)
■ 喘息病態の修飾因子・難治化因子		
総説	大田 健	509(6)
遺伝素因	檜澤 伸之	516(6)
喫煙	浅井 一久・平田 一人	523(6)
COPD	長谷川浩一・室 繁郎	529(6)
睡眠時無呼吸症候群(SAS)	近藤 光子	535(6)
■ 血管内イメージングを再考する		
血管イメージングは臨床に何をもたらしたか?	廣 高史・平山 篤志	605(7)
IVUSの臨床的意義 予後改善をもたらしたか?	川崎 雅規	612(7)
血管内視鏡は何を予測できるのか?	松岡 宏	618(7)
OCTは臨床に何をもたらすことが可能か?	久保 隆史・赤阪 隆史	626(7)
MDCTは予後(心血管イベント)を予測し予防できるか?	元山 貞子	633(7)
MRIによる血管内イメージングの臨床的有用性	石田 正樹・佐久間 肇	639(7)
FFRの有効性—その検証—	山下 淳・田中 信大	644(7)
■ 急性呼吸不全の呼吸管理		
急性呼吸不全における人工呼吸の歴史	横山 俊樹・近藤 康博	705(8)
一般診療におけるARDS治療	小谷 透	713(8)
ウイルス肺炎と急性呼吸不全	國保 成暁・杉田 慎二・竹田 晋浩	717(8)
重症喘息発作および間質性肺炎増悪と呼吸管理	村瀬 公彦	722(8)
救急外来における急性呼吸不全の管理	富井 啓介	731(8)
高齢者の急性呼吸不全の管理	木村 智樹	740(8)
■ 末梢動脈疾患		
序 文	山科 章	803(9)
アテローム血栓症(ATIS)におけるPAD		

.....中村 正人	805(9)	
PAD の診察から診断・治療方針		
.....久松恵理子	812(9)	
PAD 診療におけるバスキュラーラボの役		
割.....松尾 汎	819(9)	
PAD の画像診断	吉牟田 剛	825(9)
PAD 治療のガイドラインと治療方針		
.....栗原明日香・安 隆則	835(9)	
下肢 PAD のエビデンスに基づいた血行再		
建術		
金森 大悟・岡本 慎・飯田 修	839(9)	
PAD に対する包括的修学的治療		
.....横井 宏佳	850(9)	
■ 疾患感受性遺伝子解析による呼吸器疾患の病態解		
析		
慢性炎症性呼吸器疾患における遺伝子多型		
研究の現状とその意義	今野 哲	897(10)
マイクロアレイ技術の病態解析への応用		
.....丸岡秀一郎	902(10)	
ゲノム解析と気管支喘息		
.....広田 朝光・玉利真由美	906(10)	
ゲノム解析と COPD	檜澤 伸之	914(10)
ゲノム解析による肺線維症疾患感受性遺伝		
子探索	瀬戸口靖弘	919(10)
ゲノム解析とサルコイドーシス		
.....慶長 直人	926(10)	
■ 心臓病における核医学検査の進歩		
序 文	玉木 長良	993(11)
撮影技術の進歩	宮川 正男・望月 輝一	995(11)
循環器領域の放射性薬剤の進歩		
.....久下 裕司	1001(11)	
慢性虚血性心疾患への応用		
.....松本 直也・鈴木 康之	1009(11)	
心臓サルコイドーシスへの応用		
吉永恵一郎・真鍋 治・玉木 長良	1015(11)	
心不全への新しい応用	笠間 周	1024(11)
心筋症への新しい応用	石田 良雄	1029(11)
■ 多方面からの肺高血圧症へのアプローチ		
肺高血圧症へのアプローチ—ニース分類を		
踏まえて	中西 宣文	1091(12)
肺高血圧症の成因		
阿部弘太郎・廣岡 良隆・砂川 賢二	1097(12)	
肺静脈閉塞性疾患	植田 初江	1104(12)
呼吸器疾患に合併する肺高血圧症		
.....辻野 一三	1110(12)	
膠原病に伴う肺高血圧症	桑名 正隆	1117(12)

門脈圧亢進症に伴う肺高血圧症	木村 舞・田村 雄	1123(12)
先天性シャント性心疾患に伴う肺高血圧症	八尾 厚史	1128(12)
左心系心疾患に伴う肺高血圧症	建部 俊介・福本 義弘	1136(12)
慢性血栓塞栓性肺高血圧症に対する肺動脈カテーテル治療	皆月 隼・溝口 博喜 宗政 充・松原 広己	1141(12)

巻頭言

カテーテル治療の歴史と進歩	伊莉 裕二	7(1)
学会活動について一言	吉野 秀朗	103(2)
たこつぼ心筋症では何が痛むのか	石坂 信和	205(3)
変革期の卒前卒後医学教育に於ける呼吸器内科	瀬戸口靖弘	305(4)
呼吸器と循環器の接点	代田 浩之	399(5)
スパイロメトリーをせずに COPD を診断できるか?	浅野浩一郎	507(6)
IPF の臨床試験を考える	西岡 安彦	603(7)
三步進んで二歩退がる	森野 禎浩	703(8)
循環器疾患の「先制医療」は血圧変動から	荻尾 七臣	801(9)
喘息と COPD の合併を考える	井上 博雅	895(10)
循環器内科と呼吸器内科	稲瀬 直彦	991(11)
エンドセリンと私の研究歴	南野 徹	1089(12)

総説

脳血管障害を意識した PCI 治療—ステント選択について	芦田 和博	52(1)
JCAD II—強化療法を中心に	興梠 貴英	166(2)
気腫合併肺線維症	塩野 文子・加賀亜希子 白井 裕・金澤 實	255(3)
脂質異常症—ガイドラインをめぐる	福島 理文・大村 寛敏	260(3)
気管支喘息の phenotype	玉置 淳	349(4)
各種病態における呼吸困難感の出現・知覚機序とその対策	岡田 泰昌・梅田 啓	444(5)

急性心不全治療—ガイドラインをめぐる	青山 直善	455(5)
植込み型除細動器ならびに心臓再同期療法後の患者に対する運動療法	道下 竜馬・清永 明 松垣 靖樹・田中 宏暁	464(5)
COPD の増悪	田辺 直也・室 繁郎	542(6)
新しい ARB(アジルサルタン：アジルバ®)	竹屋 泰・大石 充	548(6)
ペースメーカ植込み患者に対する運動処方	道下 竜馬・清永 明 松垣 靖樹・田中 宏暁	554(6)
ARDS 発症機序解明の新たな展開	今井由美子・久場 敬司	650(7)
運動時心拍数増加曲線勾配の生理学的基礎と臨床応用	露木 和夫・海老根東雄・大関 泰宏 矢野 博義・二宮 健次・渡邊 紳一 高橋 勝美	656(7)
CRT を検証する—心室逆リモデリングは正しく達成されているか?	瀬尾 由広	662(7)
体内時計と睡眠時無呼吸症候群	鰐岡 直人	746(8)
シスタチン C と CKD	柳澤 紀子・阿部 倫明・清元 秀泰	854(9)
間質性肺炎における抗線維化療法	神尾孝一郎・吾妻安良太	932(10)
慢性心房細動のアブレーション	青柳 秀史	938(10)
心不全のチェーン・ストークス呼吸にみられる心拍の呼吸性変動(Entrainment)と呼吸性洞性不整脈が類似することの生理学的意義	安間 文彦・早野順一郎・棚橋 保 清水 優樹・室原 豊明	944(10)
COPD の natural history	長井 桂	1039(11)
小児の拘束型心筋症	福嶋 教偉	1045(11)
肺胞上皮傷害と修復	西岡 安彦・後東 久嗣	1146(12)

Bedside Teaching

肺がん診療における緊急症	鈴木 勉	62(1)
食後高脂血症の病態と治療	増田 大作	70(1)

非心臓手術における心疾患の評価と管理 —ガイドラインの信頼性 ……………今中 和人・許 俊鋭…172(2)	
喘息における免疫療法の再考 ……………永田 真・柚 知行…270(3)	
非結核性抗酸菌症の診断と治療 ……………長谷川直樹…356(4)	
右心カテーテルの圧データの読み方 松田 淳・和田 浩・百村 伸一…363(4)	
COPDにおける呼吸リハビリ介入 塩谷 隆信・佐竹 将宏・川越 厚良 菅原 慶勇・高橋 仁美…472(5)	
呼吸器疾患と SIADH……………四十坊典晴…561(6)	
中心血圧……………山科 章…567(6)	
ステント血栓症の現状と課題…中川 義久…670(7)	
呼吸器内科医のための結核治療 ……………増山 英則…755(8)	
カテーテルによる高血圧治療…藤井 健一…762(8)	
肺アスペルギルス症の病理 蛇澤 晶・島田 昌裕・田村 厚久…861(9)	
肺癌の治療指針—組織型か遺伝子異常か ……………清水 哲男…951(10)	
心不全治療における静注 β 遮断薬 ……………絹川弘一郎…1051(11)	

Current Opinion

ARDSの呼吸管理法……………大江 元樹…80(1)	
MDCT……………船橋 伸禎…179(2)	
急性肺血栓塞栓症の危険因子…花岡 正幸…274(3)	
虚血性心疾患に対する低出力体外衝撃波治 療……………伊藤 健太・下川 宏明…279(3)	
冠動脈疾患とスタチン 内藤 亮・土肥 智貴・代田 浩之…372(4)	
COPDと栄養 福岡 篤彦・吉川 雅則・木村 弘…484(5)	
肺癌の遺伝子治療の現状……………藤原 俊義…574(6)	
肥大型心筋症の遺伝子診断……………木村 彰方…581(6)	
SASの診断基準の変遷……………山城 義広…675(7)	
心臓サルコイドーシスの現状 ……………手塚 大介・磯部 光章…681(7)	
非結核性抗酸菌症 ……………永井 英明・押谷 洋平…769(8)	
和温療法：全人的医療……………鄭 忠和…774(8)	
非小細胞肺癌の放射線治療	

……………栗本 遼太・関根 郁夫…869(9)	
新規経口抗凝固薬心房細動における心原性 脳塞栓症の予防—ワルファリンとど う違うか……………堀 正二…875(9)	
LAMAの位置づけ(喘息治療薬としての LAMAについて)……………野上 裕子…956(10)	
DESの現状—第3世代を迎えて ……………臺 和興・石原 正治…962(10)	
気管支喘息における長時間作用性 β_2 刺激 薬(LABA)の位置づけ……………今野 哲…1058(11)	
TAVIの最新の動向 ……………溝手 勇・南都 伸介…1063(11)	
COPDの新しい治療薬の開発の現状— 超長時間作用型のLABA, LAMA, その合剤の臨床的意義……………山口佳寿博…1152(12)	
たこつば型心筋症……………吉川 勉…1160(12)	

研究

CT画像からの3次元気管支画像の作成 佐野 厚・瀬尾 拓史・後藤 悌 吉川 充浩・中川 恵一……………970(10)	
医療・介護関連肺炎における重症度評価と 予後不良因子の検討 水堂 祐広・会田 信治・萩原 恵里 塩見 哲也・西尾 和三……………1166(12)	

症例

冠動脈穿孔に起因した心停止の1救命例 竹内 庸浩・西堀 祥晴・丸山 貴生 高井 研次・堀松 徹雄・増田 重樹 藤田 幸一・高田 昌紀・蓮池 俊明 築部 卓郎……………85(1)	
シェーグレン症候群とHTLV-1感染が関 与したと考えられる気管支肺病変の1 例 三好 誠吾・濱田 泰伸・門脇 徹 加藤 亜希・片山 均・入船 和典 伊東 亮治・大膳 祐治・檜垣 実男…189(2)	
ブデソニド/ホルモテロール配合剤の投与 によりピークフロー日内変動が改善し たCOPD合併喘息の1例 家里 憲・川田奈緒子・巽 浩一郎…285(3)	

異なる肺葉から複数の流入動脈を認めた肺動静脈瘻の1例

浅井 康夫・菅谷 健一・林 健太郎
関山 忠孝・清水 哲男・林 伸一
辻野 一郎・大地 康司・高橋 典明
古市 基彦・四万村三恵・村松 高
大森 一光・橋本 修……………289(3)

高周波スネアにて切除した気管原発MALTリンパ腫の1例

太田 徹・松尾 潔・楨本 剛
肥後 寿夫・時政 雄平・亀山 伸久
萱谷 紘枝・松下 瑞穂・佐藤 賢
藤原 慶一・米井 敏郎・佐藤 利雄……………379(4)

左下肺静脈経由の左房内浸潤(T4)肺癌に対し胸部正中切開および体外循環・心停止下に左肺全摘・左房再建を行った1治験例

秋本 剛秀・北野 満・太田伸一郎
広瀬 正秀・寺西 宏王・下治 正樹……………383(4)

破裂性急性大動脈解離にステントグラフト内挿術施行後へパリン起因性血栓症を合併した1例

建部 祥・遊佐 裕明・田岡 誠
丁 毅文・丁 栄市・東 隆……………491(5)

心タンポナーデで発症した冠動脈瘤を伴う冠動脈肺動脈瘻破裂の1例

建部 祥・遊佐 裕明・田岡 誠
丁 毅文・星野 大雅・富樫幸太郎
雨池 典子・高橋 正彦・朴沢 英成
野崎 直樹・丁 栄市……………588(6)

心原性ショックを呈した重症大動脈弁狭窄症症例に対しapicoaortic conduit手術を施行した1例

竹村 隆広・新津 宏和・濱 元拓
豊田 泰幸・津田 泰利・白鳥 和明……………687(7)

慢性心タンポナーデに対するcontrolled drainage法の経験

……………大野 英昭・古賀 敬史……………782(8)

びまん性汎細気管支炎の増悪を契機に発症したたこつば心筋障害の1例

磯部 全・相澤 智弘・増渕 裕朗
竹村 仁男・神戸 将彦・上野 学
須賀 達夫・前野 敏孝・倉林 正彦……………786(8)

心肺停止を来した重症僧帽弁狭窄症の1例

建部 祥・遊佐 裕明・田岡 誠
丁 毅文・星野 大雅・富樫幸太郎

雨池 典子・高橋 正彦・小松 宏貴

朴沢 英成・野崎 直樹・丁 栄市……………881(9)

癌性胸膜炎を契機に発見された甲状腺濾胞型乳頭癌による全身転移の症例

竹内 庸浩・仙波 秀峰・那波 一理
野村 祐介・飯田 正人・大塚 章人
前田 哲男・多田 秀敏・中村 正
市原紀久雄……………975(10)

術後34年で再発が確認された甲状腺癌多発肺転移の一例

矢野 利章・小林 健・笠松 紀雄
松田 周一・杉本 俊介・加藤 慎平
小笠原 隆・橋爪 一光……………1069(11)

誘発試験により診断した超音波加湿器による急性過敏性肺炎の1例

北村 淳史・仁多 寅彦・萩野 広和
望月 宏樹・山野 泰彦・石川 源太
富島 裕・西村 直樹・蝶名林直彦……………1074(11)

収縮性心膜炎様の血行動態を呈した重症三尖弁閉鎖不全症の一例

小杉 理恵・前川 恵美・馬場 彰泰
島田 恵・高橋 路子・赤石 誠
四津 良平……………1171(12)

書評

CT・MRI実践の達人……………似鳥 俊明……………387(4)

胸部画像診断スタンダード……………本田 浩……………702(8)

第15回重症心不全治療フォーラム

巻頭言……………下川 宏明・齋木 佳克……………S1(4)

1. 重症心不全の病理——病因別にみたマクロ・ミクロ像の特徴……………池田 善彦……………S2(4)

2. 心移植後の病理組織像——東北大学病院における経験から……………石田 和之・藤島 史喜……………S5(4)

3. 心不全診療における心臓MRIの有用性……………寺岡 邦彦……………S8(4)

4. 当院における成人重症心不全診療の変遷と予後

後岡広太郎・福本 義弘・杉村宏一郎
三浦 裕・青木 竜男・建部 俊介
三浦 正暢・山本 沙織・佐藤 公雄

下川 宏明・秋山 正年・川本 俊輔 齋木 佳克・秋場 美紀……………S11(4)	秋山 正年・本吉 直孝・川本 俊輔 齋木 佳克・秋場 美紀・草刈亜紀子 清水 裕也・中畑 仁志・松浦 健 山家 智之・下川 宏明……………S16(4)
5. 慢性期治療——薬物療法と非薬物療法 のコンビネーション……………百村 伸一……S13(4)	
6. 植込み型補助人工心臓保険償還 1 年後 の実績と今後の課題	7. 心移植後管理のポイント——亜急性期 から慢性期にかけて……………布田 伸一……S19(4)